

2015年4月8日 日本アビオニクス株式会社 http://www.avio.co.jp

無人機搭載用リモートサーモカメラの プロトモデルを開発

わずか400gでマルチコプター(ドローン)への搭載に最適

~太陽光パネルの点検・ビル外壁診断・インフラ維持管理に~



リモートサーモカメラの外観イメージ



マルチコプターとの組合せによる ビル外壁診断風景

日本アビオニクス株式会社(本社:東京都品川区、社長:秋津 勝彦)は、マルチコプター (通称、ドローン)や災害用ロボットなどの無人機への搭載を目的とした、小型・軽量の赤外 線サーモグラフィカメラ 「リモートサーモカメラ」のプロトモデル(以下、本試作機)を開 発し、テスト販売を開始しました。

本試作機は、わずか 400g の小型・軽量ボディに 200 万画素の可視カメラと SD カードスロットを内蔵した、高性能な赤外線サーモグラフィカメラです。 320×240 画素の高性能な赤外線画像センサを搭載し、温度分解能 0.04℃の非常に高画質な熱画像を取得することが可能です。画像データは SD カードに直接記録することができるため、無人機搭載時に画像データを無線伝送する際の通信障害などによるデータ欠落の恐れがありません。ワンショット、インターバル、動画の 3 つの記録モードを有し、外部信号による記録の開始や終了や、コマンドによるフォーカス等の遠隔制御にも対応しています。さらに、ワンショット、インターバル記録モードでは、熱画像と同じアングルの可視画像を記録することが可能です。

当社は、本試作機の開発により、太陽光パネルの点検やビル外壁診断、橋梁点検などのインフラ維持管理など、無人機との組合せにおけるフィールドソリューションを強化し、新たな領域での社会貢献を目指してまいります。

■ 「リモートサーモ」プロトモデル(試作機)の概要

<主な特徴>

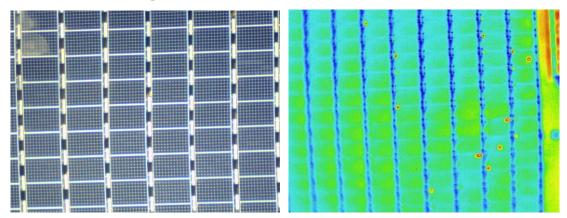
- (1) 320×240 画素、温度分解能 0.04℃の高画質な赤外線画像センサを搭載しています。
- (2) -40~1500℃のワイドな測定温度範囲により、コンクリート橋梁やビル外壁の診断から、 火山監視等の高温状況調査まで、様々なアプリケーションにご利用いただけます。
- (3) 無人機からの接点信号をトリガに、SDカードへの記録開始・終了が行えます。
- (4) 記録モードは、ワンショット記録/インターバル記録(最速 3 秒~)/動画記録(最速 10 フレーム/秒~)の 3 モードから選択できます。
- (5) 200 万画素の可視カメラを搭載し、熱画像と同一アングルの可視画像を記録することが可能です(ワンショット、インターバル記録モードのみ)。
- (6) 画像データを本体の SD カードへ直接記録するため、ワイヤレス伝送時の通信障害などによるデータ欠落の心配がありません。
- (7) PC に大量の通信データを記録する必要が無く、必要なデータのみを SD カードに記録できるため、効率的なデータ解析が可能です。
- (8) ビデオ出力により、カメラの映像を地上からモニタリングすることが可能です(別途、伝送装置が必要)。
- (9) フォーカスや温度スケール、サーモグラフィと可視画像の表示切り替えなどを、RS232C のコマンドで制御可能です。
- (10) 可視カメラやSDカードスロットを搭載してもわずか400gの小型・軽量設計で、無人機のバッテリ消費を最小化します。
- (11) 省電力設計により、オプションの長時間バッテリセット使用時で最長約8時間の連続駆動 が可能です(連続駆動時間は使用条件と気象条件に依存します)。

く実際のマルチコプターへの搭載イメージ>

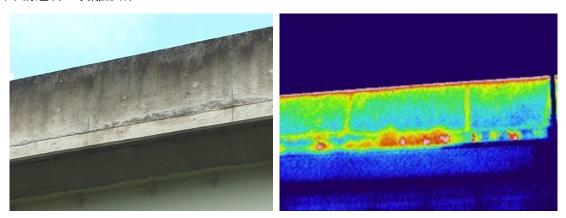


<想定アプリケーションイメージ>

(1) ソーラーパネルの点検



(2)構造物の剥離診断



【本件に関するお問い合わせ先】

赤外・計測事業部 営業部 営業推進グループ 菅谷、遠藤

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5 五反田光和ビル

TEL: 0.3-5.4.3.6-1.3.7.1 E-mail: product-irc@ml.avio.co.jp

■ 参考資料

<主な目標仕様>

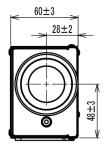
項目	仕様			
1) センサ	2次元非冷却センサ (マイクロボロメータ)			
2) 測定波長	8~14um			
3) センサ解像度	320 (H) × 240 (V)			
4) 温度測定範囲	-40°C∼1500°C			
5) 最小検知温度差	0.04℃ (30℃黒体炉にて 画質改善時)			
6) 温度精度	±2℃または 2%以下			
7) フォーカス	電動、オートフォーカス付			
8) 焦点範囲	30 cm ~ ∞			
9) 視野角	水平32°× 垂直24°			
10) 空間分解能	1.78mrad			
11) フレームレート	60Hz			
12) 記録モード				
a) ワンショット記録	外部トリガで 熱画像・可視画像を SDカードへ記録			
b) インターバル記録	3秒~60分間隔で 熱画像・可視画像を SDカードへ記録			
c) 動画記録	10/5/2/1Hzで 熱画像を SDカードへ記録			
	保存フレーム数(最大6000)			
13) 外部トリガ記録 (記録モードによって動作が異なる)				
a)ワンショット記録	トリガ0n検出時:1画像記録			
b) インターバル記録	トリガ0n検出時:画像記録開始⇔画像記録停止を繰り返し			
c)動画記録				
14) 可視画像合成	ピクチャインピクチャモード(ブレンディング有)、			
	フュージョンモード (ブレンディング有)、並列モード			
	対象との距離:50cm~ から合成可能			
15) インターフェース	・USB2.0 : マスストレージ (電源ON時使用可能)			
	・トリガ : 専用ケーブル間ショートでトリガ入力On (0.3秒以上)			
	・RS232C:ボーレート 115,200bps パリティ8bit Stop1bit 0dd			
	・映像信号出力:コンポジットビデオ NTSC/PAL			
16) 消費電力	3.9W typ (環境25℃、RUN状態)			
17) 電 源	外部電源端子使用時(DC7.4V±10%)			
	ACアダプタ端子使用時(IN:AC100~240V、OUT:DC9V/4A)			
18) 外形寸法	W60xH84xD125mm			
19) 質量	400g以下			

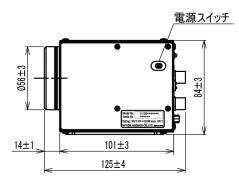
^{*}本仕様は、参考値です。予告なしに変更する場合があります。

<本体外形図>

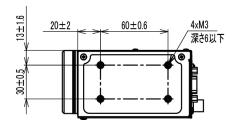
(単位:mm 、特に指定のないものは普通公差)











<付属品>

1 4 1 7 9 FFF 7				
No.	品名	数量	備考	
1	AC アダプタ	1	9V 電源	
2	電源ケーブル (AC アダプタ)	1		
3	レンズキャップ	1	製品に取り付け	
4	SDメモリーカード	1		
5	USB ケーブル	1	長さ:約1.0m	
6	電源ケーブル	1	長さ:約0.5m 丸型コネクタ付	
7	トリガケーブル	1	長さ:約0.5m 丸型コネクタ付	
8	Video ケーブル	1	PIN-RCA ケーブル(長さ:約1.5m)	
9	RS232C ケーブル	1	D-sub9PIN (長さ:約1.0m)	
10	リモコンケーブル	1	D-sub15PIN ストレート (長さ:約1.0m)	
11	リモコン	1	有線キーリモコン	
12	標準添付ソフトウェア	1	NS9500LT を含む	
13	取扱説明書	1		